

一般社団法人 栃木県作業療法士会
令和 6 年度 理事会議事録 (第 4 回)

開催日時:2025 年 2 月 21 日(金)19:00 ～ 20:30

開催場所:宇都宮市茂原一丁目 1021 番地 7 (ZOOM 配信)

出席理事:仲田、坂田、山口、板倉、玉野、信末、野崎、染谷、久米、野尻、上岡、須藤(智)、有馬、和久井、渡邊、横山

全理事 20 名中、 16 名出席 (全員ウェブ会議システムによる出席)

出席監事: なし (全員ウェブ会議システムによる出席)

欠席:寺尾、岩瀬、須藤(誠)、高村

陪席:友利、堀川

順不同、敬称略

議案

会長挨拶

本日の理事会はウェブ会議システム(ZOOM)を利用して行う旨を述べ、双方が画像、音声を確認したところ異常がなく、出席理事数が定款所定数を満たしたので有効に成立した旨を告げた。

I.報告事項

【会長】

- 1) 会長職務執行状況報告について(2024 年 9 月～2025 年 1 月)
 - ・常設委員会災害リハビリテーション対策委員会(9/13、11/14、1/15)
 - ・第 71 回精神保健福祉全国大会第2回実行委員会(9/11)
 - ・2024 年度第2回協会長・都道府県士会長会議(9/21～22)
 - ・第 71 回精神保健福祉全国大会出席(10/11)
 - ・栃木県言語聴覚士会創立 20 周年記念式典出席(10/27)
 - ・第 1 回栃木県リハビリテーション学術大会第 1 回準備委員会(11/6)
 - ・栃木県医師会・栃木県医師連盟新年懇親パーティー(1/23)
- 2) 2024 年度第 4 回協会長・都道府県士会長会議について
日時:2025 年 3 月 2 日(日)9:00～12:30
方法:ZOOM
出席者:4 名(仲田・渡邊・須藤(智)・上岡理事)
- 3) 第 1 回栃木県リハビリテーション学術大会の次年度予算変更について
OT 士会からの負担金 660,000 円(第 3 回理事会報告済み)が変更となり、294,000 円となった。
- 4) 栃木刑務所 OT 常勤採用枠について
栃木刑務所より、次年度、OT 常勤 1 名採用枠ができた旨の連絡あり。
- 5) 総会議案書の作成について
議案書の統一感を持たせるため『総会議案書作成要領』を作成した。資料①参照。
- 6) 2025 年度の理事会・三役会について
理事会は年 5 回(内 1 回は対面にて実施)、三役会は年 4 回で決定。
開催予定日は年度計画として予め事務局より発表予定。総会議案書にも反映していく。

事務局

【局長】

- 7) 都道府県作業療法士会「倫理問題担当窓口」の見直しに関する意見交換会について
日時:2025 年 3 月 1 日(土)13:30 ～ 15:40 Web 方式
内容:日本作業療法士協会倫理委員会の取り組みの紹介、都道府県作業療法士会「士会・協会倫理連携窓口(仮称)」の設置に関する提案説明、意見交換、等 参加者:坂田

- 8) 令和7年度定時総会及び役員改選選挙における日程修正について
定時総会:令和7年6月28日(土) 10:00～ 総会 13:00～ 理事会 於 宇都宮ロマンチック村
選挙公示:令和7年4月1日
立候補及び推薦候補の受付:令和7年4月1日～5月19日
※投票日の60日以前に公示/受付、投票日の40日前に締め切り
候補者の公示:令和7年5月20日(土会HPに掲載)
選挙管理委員長:友利 海邦(新上三川病院)

- 9) 総会準備のタイムスケジュール(予定)について
事業報告・計画案提出締め切り:2025年4月30日(水)
→ 5月9日の第1回理事会で最終承認を得る
会計監査:2025年4月25日(金)
→ 2025年度 第1回理事会(2025年5月9日)にて令和6年度の決算報告の承認を得る
議案書印刷作業:5月12日～16日
総会資料発送:5月19～21日(予定)
委任状・議決権行使書返送締め切り:6月16日(月)

【総務部】

- 10) 事務員年末調整に係る税務申告について
税務署及び宇都宮市役所に申告書類を郵送済み

- 11) 総会予定について
日時:令和7年6月29日(日)
開催場所:ろまんちっく村 第1研修室
タイムスケジュール
10:00 理事集合
10:30 総会開会
11:50 総会閉会
12:00 撤収
13:00～14:00 総会後理事会
→メールにて理事に向けて配信済み

- 12) マロニエ医療福祉専門学校卒業式参加について
日時:令和7年3月14日(金)
→渡邊副会長が参加予定

【会員管理部】

- 13) 会員管理および会費納入状況について(2月21日の情報)
・会員数:819名
入会届未提出:4名 士会非加入の協会員:131名 協会非加入の士会員:8名
入会者:73名(新規61名、再入会12名) 退会者:22名 強制退会者:27名→内2名再入会
会費納入:令和3年度分 1名(8,000円)
令和5年度分 4名(32,000円)
令和6年度分 743名(5,944,000円)
令和7年度分 1名(8000円)

領収証(2月19日時点): 739名分発行

・現在の会費納入率 90% (未納会員数 75名)

14) 令和7年度休会について

・1/31で申し込みを締め切り、13名の申請があった(内訳:出産6名、育児6名、病気療養1名)。令和8年3月31日までに休会とする。

15) 4月からの会員管理部の体制について

・メールアドレス変更:4/1より、tochiotkaiin@gmail.comに変更。
これまでの@niftyから@gmail.comになるため、連絡の際に注意をお願いしたい。
3月から県士会HP等で周知していく。

【財務部】

16) 会計処理状況について

第3クールまでの会計処理終了。
第4クール(1,2月分)、最終クール(3月分)の会計処理を行い4月25日会計監査を実施する予定。
(1月31日開催の研修会企画(身障分野、発達分野)の源泉税が未払いとなっている)

【福利部】

17) 作業療法学生に対する県士会啓蒙・啓発ポスターについて

・今年度用のポスターとチラシを作成中。
・昨年と同様、国際医療福祉大学様・マロニエ医療福祉専門学校様の両校に、校内ポスター掲示と学生(4年生)へのチラシ配布を依頼していく。
・第14回栃木県作業療法学会では昨年度デザインのポスター掲示・チラシ配布を行った。

18) (株)gene「リハノメクーポン」発行状況について

・前回理事会より申請/発行なし。

社会局

【事業部】

19) 委託推進部門について

12/20(金)就労支援地域ネットワーク推進事業休職・復職支援研修交流会 運営協力と出席

20) 作業療法啓発推進部門について

2/15(土)国際医療福祉大学病院中高生向け OT 体験会 運営協力(来場者 15名)

21) 障害者スポーツ推進部門について

3/16(日)栃木県障害者スポーツ推進連絡協議会 出席者調整(坂主部員、岡田部員が出席予定)

【制度対策部】

22) 特別支援教育・スクール OT 推進部門について

・教育領域への作業療法士参画に向けた意見交換会(オンライン) 1月21日開催 2名参加
別紙参照。協会として人材育成と教育現場への参画状況の調査を行っている。
教育現場での求人に関しては地方自治が強く、文科省としての統一した動きは難しい。
実績から現場に入れているケースもある。
・関東圏小児 OT 交流会 2月1日
別紙参照。どの都県でもネットワークの広がりにくさと人材を掌握することの難しさを伝えていた。
他県と比し、遅れている訳ではない状況が感じられた。
今後も年1回は情報交換を行っていく予定。
・第4回会議(オンライン)2月5日開催 6名参加
分野別研修会とも連携して企画・運営しながら発達分野に関わる OT の人材育成につなげていく。

外部(行政や教育委員会、幼保事業所など)からの依頼があった際には、まず本部門を通してもらうよう周知を進める。

- ・第14回栃木県作業療法学会へのブース参加 2月9日

23) 自動車運転支援推進部門について

- ・第14回栃木県作業療法学会へのブース参加 2月9日
- ・第3回会議 3月開催予定
- ・免許センター、教習所協会との意見交換 3月4日予定

運転支援パンフレットの完成に向け、支援のながれについての確認が目的。

広報局

【ウェブサイト管理運営部】

24) ホームページリニューアルについて

1月下旬よりリニューアル作業に向けて求人フォームの形式などを調整している。

調整が終了次第ナスビーエムより見積もり発行予定。

ウェブサイト管理運営部でミーティング後、年度内に支払い予定。

25) 求人広告有料化について

事務局と調整中。

求人広告の収入はウェブサイト管理運営部の口座を使用予定。

掲載までの流れ(案):求人広告申込み→求人広告のフォーム入力+広告料振込→求人広告掲載

26) ホームページアクセス数について

別紙参照。

27) サーバー移行作業について

@tochi-ot.com のメールを使用している部署(事務局とウェブサイト管理運営部の2箇所)は、2/17(月)～

18

(火)にサーバー移行作業を実施した。

学術局

【教育部】

28) 現職者共通研修研修会について

- ・第二回現職者共通研修 12月22日(日)

作業療法における協業・後輩育成 高村 直裕 氏 参加者:19名

職業倫理 関 優樹 氏 参加者:18名

- ・第一回事例検討報告会事例検討報告会 12月22日(日) 事例検討:18名 事例報告:5名

- ・第三回現職者共通研修 1月18日(土)

作業療法の可能性 大橋 由美子 氏 参加者:11名

保健・医療・福祉と地域支援 大河内 智弘 氏 参加者:15名

事例報告と事例研究 野崎 智仁 氏 参加者:10名

- ・第二回事例検討報告会事例検討報告会 1月18日(土) 事例検討:5名 事例報告:6名

29) MTDLP 研修会について

- ・事例検討会:1/26(日) 発表者4名 聴講者1名

- ・step-up 研修:参加者1名であったため未開催

【研修部】

30) 研修会について

- ・老年期障害分野研修

テーマ:認知症について～基礎・実践～(オンライン研修)

講師:鈴木啓太氏(だいなリハビリクリニック)

実施日:1月23日(木)19:00～20:30

参加者:9名

・研修会企画運営部門

テーマ:日々の臨床の悩みについて(オンライン研修)

講師:永田笑美氏(うつのみや訪問看護ステーションにこっと)

実施日:1月27日(月)20:00～21:00

参加者:5名

・身体障害分野研修

テーマ:上肢の触診をしよう～肩と肘を中心に～(ハイブリット:宇都宮リハビリテーション病院)

講師:染谷裕司氏(倉持整形外科・内科)

実施日:1月31日(金)19:00～21:00

参加者:33名

・発達障害分野研修

テーマ:地域で働くOTの役割～FLOWでの実践から～(オンライン研修)

講師:嶋谷和之氏(BASEともかな)

実施日:1月31日(金)19:00～21:00

参加者:12名

31) オンデマンド配信実績について

・職場リーダー又は中堅職員向け倫理研修(12月5日開催)

期間:12月23日～1月6日

視聴数:10名

・リーディング研修会(12月15日開催)

期間:1月10日～1月31日

視聴数:8名

32) 今年度の振り返りについて

- ・広報期間が十分に取れていない研修会があった。
- ・HPに掲載したが、表示がされない事象があった。
- ・各部門で再度運営方法について検討していく。

【福祉用具部】

33) 自助具コンテストについて

- ・計8作品の応募があり、栃木県学会内で表彰式を実施した
- ・例年よりも参加賞、入賞特典を豪華にし、次年度の応募増加を期待
- ・次年度はPT・OT・ST 合同学会のため、他職種からの応募が増えるよう周知

34) 研修会について

- ・今年度は研修会の開催ができなかった(応募者数低下により)
- ・県学会にて講師派遣型の研修会チラシを配布した
- ・次年度は講師派遣型の研修会にて不定期開催とする

35) 栃木難病支援センターとの連携について

- ・自助具コンテストの作品集を栃木難病センターに設置
- ・自助具に関する知識発信、啓もう活動を目的とする

地域局

【地域共生社会推進部】

36) 相談会・見学会について

- ・障害児者福祉推進部門 第二回障害福祉オンライン相談会(2/22):現在申込4名
- ・障害児者福祉推進部門 (障害者雇用)企業見学ツアー(2/25):現在申込3名

37) 会議について

- ・訪問・通所リハビリテーション推進部門(2/18):4名参加

【地域活動支援部】

38) 研修会について

- ・地域共生社会に向けた基礎研修会(1/19) 対面開催(新宇都宮リハビリテーション病院)
参加者:19名(委員含む)

39) 会議について

- ・第一回 臨時オレンジ! FES 検討会議(1/28) 参加者 5 名
- ・25 市町全体会議(2/4) 参加者 18 名、聴講者 7 名(うち 2 名はさくら市役所)
- ・第二回 臨時オレンジ! FES 検討会議(2/17) 参加者 7 名

【第 14 回栃木県作業療法学会実行委員会】

40) 第 14 回栃木県作業療法学会開催報告について

開催日:2025 年 2 月 9 日(日)

開催場所:自治医科大学 地域医療情報研修センター

参加人数:155 名(栃木県作業療法士会会員 148 名、他都道府県士会会員 3 名、一般 3 名、学生 1 名)

当日ボランティア:県士会 2 名、学生ボランティア(国際医療福祉大学 1, 2 年制)14 名

学会アンケート:57 名解答(2/21 解答受付終了)、アンケート結果は添付資料確認

【第 25 回とちぎリハビリテーションフォーラム実行委員会】

41) 第 25 回とちぎリハビリテーションフォーラムの進捗報告について

開催日:2025 年 6 月 8 日(日) @健康の森・大講堂

テーマ:「思春期から社会参加までのメンタルヘルス～揺れる時期を行政・医療・家庭でどう支えるか～」

基調講演:穴水幸子氏(栃木医療センター精神科医長、精神科医)

シンポジウム:穴水幸子氏、松坂伸行氏(青木病院)、県行政(調整中)、当事者家族(調整中)

進行:野尻真生氏(マロニエ医療福祉専門学校)

その他:近日中にチラシデザインが仕上がる予定。理事会メールにて審議依頼予定。

42) 第 26 回栃木リハビリテーションフォーラムについて

実行委員長を、友利海邦氏(新上三川病院)に依頼した。承諾済。

【第 15 回栃木県作業療法学会実行委員会・第 1 回栃木県リハビリテーション学術大会準備委員会】

43) 進捗報告について

- ・会 場:自治医科大学地域医療情報研修センター

- ・開催日:令和8年 1 月 25 日(日)

- ・OT 特別講演候補者について

講 師:元廣惇氏(株式会社Canvas)を第一候補者

テーマ:セラピストのキャリアデザイン(仮)

- ・演題募集期間:5 月 14 日～

- ・演題募集数:口述 6、ポスター 20 程度(セレクションを実施:最優秀賞や学会奨励賞)
学生演題も募集(PT は実施している)

- ・自助具コンテスト:開催予定(南雲大会長より PT、ST も参加したいとのこと)

- ・リーフレット:3 月中旬作成し、総会資料発送時に合わせて各施設へ発送予定

- ・広報:X や Instagram など SNS を活用予定

- ・委員:学術局を 2 名増員予定(鶴貝委員に依頼済み)

- ・会議:作業療法運営会議(2 月 27 日 19:30～)、POS 会議(3 月 13 日 19:30～)

- ・次年度予算:PT:OT:ST ⇒ 6:3:1 PT588000 円、OT294000 円、ST98000 円へ変更

II. 決議事項

- 1) 審議概要書について
 - ・ 審議概要書①栃木県作業療法士会 定款変更について(仲田)
回答 16件 賛成 16件
→承認
 - ・ 審議概要書②令和 7-8 年度 宇都宮市障がい支援区分認定審査会委員について(坂田)
回答 16件 賛成 16件
→承認

III. 審議事項

- 1) 新設特設委員会の委員長選出について
臨時三役会にて委員長候補を選出。三役案(三役決議)について承認をいただきたい。
任期は2年間。定時総会後から活動開始。
 - 1) 学術活動支援委員会委員長: 白砂寛基 氏(国際医療福祉大学)
 - 2) 学生会員検討委員会委員長: 岡田 岳 氏(マロニエ医療福祉専門学校)→承認
- 2) 2025 年度・2026 年度の顧問の選出について
理事会で推薦し、定時総会で会員の承認を得る流れとなる。
現監事の黒淵永寿氏(自治医科大学附属病院)を推薦したい。如何か。
→承認
- 3) 2025 年度事業計画・予算案の最終確認、および決定について

<u>収入合計</u> 7,324,500 円	<u>支出合計</u> 7,012,215 円
会費 6,552,000 円	管理・事業費 6,965,715 円
事業費 772,500 円	積立金 300,000 円

収支差引 358,785 円
※ 第 16 回県学会実行委員会の予算未提出 仮で6万を計上
→承認

IV. その他

- 1) 2024 年度事業報告(総会議案書)および 2025 年度事業計画(総会議案書)の草稿締切日の設定について
→事業報告、事業計画共に、締切日を 2025 年 3 月 31 日とする。提出先は総務部。
- 2) 士会所有備品一覧の作成について
士会所有備品一覧の作成し、品目、保管者、保管場所等を把握していく。
購入金額が分かるものに関しては、購入金額も一覧に掲載する。
→各部で所有備品を確認し 4 月 4 日までに仲田会長に報告。
最終的な取り纏めは横山副会長、渡邊副会長が行う。
→今後の管理、台帳の運用は総務部が行う。
総務部が取り決めを作成し、坂田副会長に報告。後日、理事会にて報告とする。
- 3) 士会裁量ポイントの申請について
各役員および事業等に参画された士会員の情報を渡邊副会長へ提出。
→協会会員番号、協会へ届出している漢字氏名を報告する。